

翠葉

11:00-23:30 (ラストオーダー)
年中無休

ちょうぶくちゃんです。
横浜市中区長者町7・8・9丁目の
素敵な場所を訪れて紹介します。



2016年4月にリニューアルオープンした
翠葉さんをご紹介します。

とても立派なビルが建ちましたね！

餃子一筋で営業してきただけあって、餃子のマークもくっきりです！

ビルの2Fでお食事ができます。



お店の歴史をきいてみました。

1992年に、横浜南区の蒔田にお店をオープン。

そこから店舗を増やし、この地にも支店を出したということです。

ビルが老朽化のため、思い切って建て替えることに。

立地もよいので、ほかへ移ることは考えなかったそうです。



なぜ、餃子にこだわり続けるのでしょうか？

餃子は、お金持ちでもそうでないお家でも食べますし、子どもから大人まで食べます。

餃子の味や作り方も、何店舗も食べ歩き、試行錯誤して今の餃子にたどり着きました。
自信を持って提供できる一品です。



店内は見通しのよいつくりで、お一人でもご利用の方でも、大勢のパーティでもご利用いただけます。

まだ工事中のときに一度お伺いしましたが、店内の造作に使用している建材も体に害のないものをにだわって納得のいくまで何度もつくっていました。

調理場も見通しのよいカウンターになっていて、注文も通りやすく、出来立てのものを迅速に運んでくださいます。

木のぬくもりと、明るい照明で、よりお料理が際立って見えます。

お昼は、600円のお得なランチもありますので、ぜひご利用ください。



翠葉の浅野社長さんは、非常にエネルギッシュな方です。

中国から日本に来て、ご苦労されたこともあったかと思いますが、日本の方には随分親切にいただいたので、地域に還元、恩返しをしたいとおっしゃっています。

店舗数も当初より増えて、各店舗では毎週それぞれで決めた曜日で餃子半額デーを設けています。各店舗をまわっているコアなファンもいらっしやるとか。

ちなみに本店は水曜日が半額デーです。

翠葉本店からイセザキモールへちょっと進んだ次の交差点には、「餃子の翠葉 井井」があります。

こちらは月曜日が定休日、木曜日が餃子半額デーとなっています。

地元ではすっかり馴染みになった餃子の翠葉。本店の3Fには音響にこだわったライブハウス「C'est la vie (セラヴィ)」があり、翠葉で注文し、お料理を食べながらライブを楽しむようになっています。

気軽に入れるところが人気の秘訣ですね。

